

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	工業科	4工学科共通	体育実技	2	
担当者(担当クラス)					
この科目を履修するための条件や準備					
学校指定のジャージ上下・体操服上下・体育館シューズ・グランドシューズ					
この科目のねらい 目標					
いかなる困難をも克服し得る、粘り強い体力と気力を養う。規律を守り礼儀正しい態度を養う。集団行動の中で助け合う、和の精神を養う。					
具体的な指導方法					
① 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう自ら進んで運動するとともに 公正 協力 責任や健康 安全に留意する態度を身に付けます。 ② 自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫する力を身に付けます。③ 各種の運動技能や体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付け、運動の技能や体力を向上させます。④ 現代社会におけるスポーツの意義や必要性を理解し、豊かなスポーツライフを実現するための知識や方法を身に付けます。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			アクティブスポーツ2019		
評価方法					
絶対評価【集団行動を含む協調性・実技、関心・意欲・態度、出欠(遅刻、見学を含む)】					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで 中間考査実施なし					
II. 1学期期末考査まで 4, 5月の課題、現在のコロナ状況にあった運動実施などを期末考査後の補充授業まで実施する。					
III. 2学期中間考査まで ①集団行動・ラジオ体操第一 ②ハードル走(ピッチ・ストライドの確認・ハードリングフォームの確認) ③ソフトボール(キャッチボール・トスバッティング・捕球・送球)					
IV. 2学期期末考査まで ①体育大会種目の練習 ②サッカー(リフティング・パス練習・キック練習・ドリブル練習) ③走り幅跳び(ランニングフォームの確認・踏み込み足の確認・空中姿勢の確認)					
V. 学年末考査まで ①卓球(ペンハンド・シェイクハンドの確認・ステップワーク・ファーハンド・バックハンドルールの確認・ラリー練習・ゲーム) ②バドミントン(ラケットの握り方・ステップワーク・クリア・ハイクリア・ファーハンド・バックハンド・ドライブ・ドロップ・ヘアピン・スマッシュ)					